

あきしま市議会だより

No.294

令和7年(2025年)10月31日

編集:昭島市議会 議会運営委員会 発行:昭島市議会事務局 〒196-8511 東京都昭島市田中町一丁目17番1号 電話:042-544-4476 昭島市ホームページ <https://www.city.akishima.lg.jp/>

おもな内容

- 決算審査(質疑、賛否の分かれたもの)・・・ 1面～2面
- 討論 2面～5面
- 補正予算審査(質疑) 3面
- 一般質問 4面～8面
- 提出案件と結果 5面～6面
- 会議の開催状況 6面
- 賛否の分かれたもの、請願・陳情 7面
- これからの会議の予定 8面

第3回定例会

長期化する物価高騰などに対応した
令和6年度の各会計決算を認定
(一般会計決算歳出総額 515億2千707万円)
令和7年度一般会計補正予算 など26議案を可決

令和7年第3回昭島市議会定例会は、9月2日から10月2日までの31日間を会期として開かれました。市長から提出された議案26件が可決及び認定され、一般質問は4日間にわたり19人の議員が行いました。



▲あきしまでつながる、みんなの秋 (左上:市役所1階 右上:クリタウォーターガッシュ昭島 左下:アキシマエンシス 中央下:多摩川 右下:玉川小学校)

決算審査 特別委員会

◇開催日 9月24日(金)

◇委員長 吉野 智之

◇副委員長 美座 たかあき

◇委員数 18人

◇(正副議長、監査委員を除く)

◇審査結果 各会計とも認定



副委員長 美座 たかあき



委員長 吉野 智之

各会派の主な質疑 (質疑順に掲載)

日本共産党昭島市議団

質問 女性のためのカウンセリングについて、どのような内容を行っているのか。
答弁 週1回委託業者による

り、女性に関する全てのことを網羅したカウンセリングを行っている。
質問 高齢者補聴器購入事業の予算を増額し、助成額を引き上げる考えは。
答弁 ニーズ等を踏まえ予算額を決定した。引き続き状況を確認し検討していく。

公明党昭島市議団

質問 P F A Sに関する血中濃度測定について、公費で行う考えは。
答弁 水道水をはじめ、検査結果の数値が低いため、現在、測定は考えていない。
質問 G L P昭島プロジェクトについて、①深夜に重機が稼働し、市民が警察に通報する事態が発生した。盗難事件とのことだが、市民が不信任を抱く中、事実ではないことが拡散されないように、ホームページ等で明らかにするようG L P社に求めている。②G L P社は騒音の測定値と計測値に差が生じ、環境影響評価書で補正しているが、計算方法が誤っている。実態に即さない値で進められていることに対し、市の見解は。
答弁 ①意見があったことは事業者に伝える。②詳細を確認した上で、事業者と協議の場で確認していき

質問 学校給食無償化を将来的に続けていくことが重要である。今後の見通しは。
答弁 都へ補助を継続するよう要望するなど、対応を検討していきたい。
質問 被保険者証の廃止に伴う新たな作業は無駄である。資格確認書を一律交付して事務負担を軽減しては。
答弁 制度変更に伴い新たな対応を迫られているものの、なくなる事務もあり、新しい事務量の増減はない。

質問 市ホームページのリニューアルに際し、市の魅力発信のため、写真と併せて動画も募集する考えは。
答弁 生成AIの利用ルールや個人情報保護の点が課題と捉えており、他自治体の事例も研究しながら、引き続き市民参加の魅力発信について検討していく。

質問 拝島公園プール跡地について、今後の利活用方針は。
答弁 スポーツ施設整備構

想において、スポーツ施設として利用可能な土地への位置づけを検討している。
質問 ふるさと納税により、本市の市税収入は約3.5億円のマイナスとなっている。国に対して見直しを求めていくべきと考えるが、見解は。
答弁 地方税の原則をゆがめる側面がある一方で、被災した自治体を支援する側面もある。国に対し抜本的な見直しを求めている。

質問 医療用ウィッグ・補整具購入費等補助金について、購入助成品目を拡充する考えは。
答弁 都の補助を活用しているため、市独自の品目拡充は困難である。今後、都の状況等を注視していく。

質問 令和7年5月から、環境コミュニケーションセンターにおいて廃食用油の拠点回収が始まったが、回収実績と今後の方針は。
答弁 7月31日までに79リットルが集まっており、順調に回収が進んでいる。引き続き拠点回収を行っている。

みらいネットワーク

質問 子どもの性被害防止のため、包括的性教育を実施している保育施設があるが、実施状況は。
答弁 園長会での助産師による講義に加え、各園でも保育士向けの研修や園児向けの講話等も実施している。

質問 P F A S汚染について、予防原則の立場に立ち、曝露しないよう努めることが重要と考える。見解は。
答弁 国等の飲用曝露を防ぐ方針に倣い、水道水を検査し結果を周知している。

質問 災害時のストーマ用装具の不足に備え、他自治体では自主的に保管する事業を行っている。考えは。
答弁 他自治体の状況を確認する中、検討していく。

無会派

質問 令和6年度はAバス2面上段へ続く